

# 平成16年度 地方道路交付金事業のアウトカム指標 (高知県)

対象事業名 県都とのアクセスを改善する道路整備

対象事業番号 No.2

対象事業の目的

県内唯一の高次な都市機能を集積し、産業・観光・交通の中心である県都高知市と周辺地域とのアクセスを改善するため、幹線道路やそれにつながる補助幹線、毛細血管となる市町村道の改良を行うとともに、既存道路の有効利用を図るための修繕等を行う。

対象事業の目的を表現するアウトカム指標  
ゆとり時間の創出

指標の定義

道路を利用する人が得られる「ゆとり時間」

$$\text{ゆとり時間} = \frac{\text{短縮時間} \times \text{交通量} \times \text{乗車人数}}{\text{恩恵人口}}$$

短縮時間: 整備による移動時間の短縮

交通量: 整備区間の自動車交通量  
(H11センサス)

指標の現況値、目標値(時間/年)

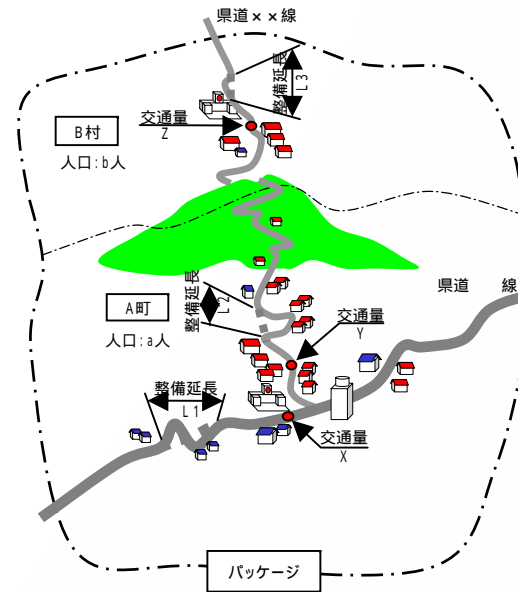
当初現況値(H16当初): 0

中間目標値(H17末): 5

長期目標値(H19末): 8



対象事業No.2の主な事業箇所



整備前速度 =  $V_a \text{ km/h}$   
整備後速度 =  $V_b \text{ km/h}$   
(整備手法により速度は異なります)

整備後の短縮時間(分)

$$\begin{aligned} \text{線: } T1 &= L1 / V_a - L1 / V_b \\ \times \text{線: } T2 &= L2 / V_a - L2 / V_b \\ T3 &= L3 / V_a - L3 / V_b \end{aligned}$$

交通量X、Y、Zに対する恩恵人口(人/日)

$$\begin{aligned} \text{A町: } X_a \\ \text{Y} &: Y_a \\ \text{B町: } Z_b \end{aligned}$$

パッケージ全体のゆとり時間(時間/年)

$$U = (T1 * X_a + T2 * Y_a + T3 * Z_b) / (X_a + Y_a + Z_b) * 365 / 60$$

恩恵人口とは、「実際に通行している車両に乗車している人口」です。(車種別の平均乗車人数により算出)

アウトカムの考え方の模式図